ラブ・ブッチャー／白昼の人妻レイプ殺人（1975）

THE LOVE BUTCHER

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ホラー
製作国 アメリカ
時間 84分
公開情報 劇場未公開・ＴＶ放映

【解説】

醜男の庭師ケルビィには、秘密があった。家に戻ると、彼は椅子に座っているマネキンに話しかけるのだ。さらに、ケルビィがマネキンのかつらと服を身に着けると、彼がマネキンに演じさせていたダンディな人物・ラスターの人格が現われるのだった。身も心も別人になったケルビィは、自分を邪険にした女たちを次々惨殺する。が、ケルビィとラスターの人格のバランスがしだいに崩れ、遂には自己崩壊が起った。勝利したのはケルビィの人格。だが、彼は封印されていた記憶を思い出した。彼は、かつて弟のラスターを殺し、その罪の意識が、マネキンの人格としてラスターを登場させたのだった……。

【クレジット】

監督	マイケル・エンジェル	Mikel Angel
	ドン・ジョーンズ	Don Jones
製作	ミッキー・ベルスキー	Micky Belski
	ゲイリー・ウィリアムズ	Gary Williams
脚本	マイケル・エンジェル	Mikel Angel
	ジェームズ・エヴァーグリーン	James Evergreen
	ドン・ジョーンズ	Don Jones
撮影	ドン・ジョーンズ	Don Jones
	オースティン・マッキニー	Austin McKinney
音楽	リチャード・ヒーロニムス	Richard Hieronymus
出演	エリック・スターン	Erik Stern
	ケイ・ニア	Kay Near
	ジェレマイア・ビーチャー	Jeremiah Beecher
	エドワード・ローム	Edward Roehm
	ロビン・シャーウッド	Robin Sherwood

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.